



発行/八潮市議会議員・やざわえみこ(市民と市政をつなぐ会)

やざわえみこ通信 第82号

〒340-0823 八潮市古新田923 TEL (FAX共通) 048-997-9632

E-mail: e-yazawa@smile.ocn.ne.jp http://www.e-yazawa-web.net/

市民派 **安全度100%** 無所属

6月議会日程



- 6月1日(火) 開会(本会議)
- 2日(水) 一般質問通告締め切り(11時まで)
- 4日(金) 議案質疑通告締め切り(11時まで)
- 9日(水) 議案に対する総括質疑(本会議)
- 10日(木) 総務文教常任委員会
- 11日(金) 休会
- 14日(月) 福祉環境常任委員会
- 15日(火) 一般質問(本会議)
- 16日(水) 一般質問(本会議)
- 17日(木) 一般質問(本会議)
- 18日(金) 閉会(本会議)

9/5 市長選 市議選



市長選・市議選は一番身近な選挙です。八潮市の過去3回の投票率を見ると、残念ながら下がりが続いています。

2009年	49.01%	2013年	46.04%
2017年	39.5%	2021年	?

今年は女性参政権行使から75年の節目の年、今年ある投票権を有効に活かしましょう。

今回のコロナウイルス対応でも首長のリーダーシップによって、かなり自治体間に差がありました。だれがやっても同じではないのです。

コロナワクチン情報(6月3日現在)

6月14日~6月20日接種予定者が、接種を完了すれば、65歳以上の高齢者の41.98%が1回目の接種を完了します。ワクチンも6月7日、6月14の週には当初の予定より多く配布されるようになりました。また、5月31日の申込者から、1回目の接種の申込みと同時に2回目接種の予約が自動的にできるようにシステム変更したので、以前より予約が簡単になりました。

しかし、スマホもなく、ネット予約に慣れてない方も多くため、電話枠を設けたり、保健センターでは接種予約サポート窓口およびワクチン接種相談窓口を開設して対応しています。お問い合わせ先:保健センター電話 048-995-3381



やざわえみこ profile



群馬県太田市出身。明治大学法・文卒、明治大学大学院文学研究科博士課程満期退学。元明治大学文学部非常勤講師。平成9年、地盤・看板・カバンもない中、立候補・当選。現在6期目。市民と市政をつなぐ会代表。

『老いても安心して暮らせるまち』を目標に、常に市民目線で、ネットワークとフットワークの軽さで精力的に議員活動を行っている。女性議員を増やす活動や、女性問題(貧困、非正規、DV等)にも積極的に取り組んでいる。クオータ制を推進する会役員、元全国フェミニスト議員連盟共同代表。元中川小PTA会長。共著『市川房枝参画センターで学ぶ47人の挑戦』『議会はあなたを待って』

コロナ禍ですが、工夫しながら活動しています



ケアラー支援についての勉強会(オンライン)講師は日本ケアラー協会代表理事堀越栄子さん昨年施行された埼玉県条例についても学びました。



国際女性デー記念院内集会

今年は女性参政権行使75年目、候補者男女均等法施行後初の衆議院選に向けて女性議員増をアピール。



4月8日、日弁連主催のシンポジウムに参加 (Zoom ウェビナーによるオンライン)

「狙われる18歳!？」

未成年者の場合、契約には親の同意が必要です。もし、未成年者が親の同意を得ずに契約した場合は、民法で定められた「未成年者取消権」によって、その契約を取り消すことができます。

2022年4月から、民法の成年年齢引下げに伴い、これまで未成年者取消権で保護されていた18歳、19歳の若者が保護の対象から外れます。消費者被害の拡大を防止するためにも、未成年のうちから、契約に関する知識を学び、様々なルールを知った上で、その契約が必要かよく検討する力を身につけておくことが重要。

現在、20歳になった若者(成人)に注目すると、消費生活相談件数は未成年者と比べて多くなっており、契約金額も高額になる傾向があり、相談の中には、未成年者取消権による保護がなくなる満20歳を迎えた直後に、悪質な事業者のターゲットとなった事例もみられるそうです。

引っかけやすいのは、以下のように「金」と「美」に関することが多いとか。

- ・SNSで知り合った人に儲かる情報商材を勧誘され、契約したが儲からなかった。
- ・無料エステ体験後、別室で執拗な勧誘を受け、高額なコースを契約してしまった。
- ・包茎の無料相談に行ったら、親の同意なく即日

施術されてしまった。

- ・低価格で1回限りの購入だと思って申し込んだが、支払総額が高額な定期購入だった。
- ・支払総額が高額な定期購入だとわかり、販売業者に未成年者契約の取り消しを求めたが拒否された等。



消費者庁の消費者教育ポータルサイトでは、消費者教育に関する情報を紹介しています。特に、未成年や成年に達したばかりの若者が、社会で一人の大人として生きていく力を身に付けるには、全国の高校での活用を目指している教材「社会への扉」がお勧めとか。また、消費者トラブルに巻き込まれた場合やおかしいと思ったら、相談窓口消費者ホットライン「188 (いやや)！」の活用を呼びかけています。

私の体験から

コロナ禍の中、ネットで買い物をする機会が増えています。先日、他人が私になりすまして高額なパソコンを私のカードで購入していたことが判明。早期に気がついたので被害はなかったが、通販サイトにカード情報は残さないことが大事。

◆改選年なので9月議会は7月20日から前倒して開会予定です。

♥今年の市長選・市議選から、駅前メセナ・アネックスでの期日前投票時間が午後8時まで延長されます。

やざわえみこの4年間の実績

一般質問、意見書等で様々な問題を取り上げてきました。82号、83号と2回にわたりご報告いたします。令和3年6月現在、一般質問回数は通算92回。東日本大震災の時とコロナ禍で中止になった時を除き、毎回行っています。★印は可決された意見書

平成29年12月議会

- 1 新生児聴覚検査について
 - 2 大瀬・古新田地区の道路整備について
 - 3 情報公開制度と市民への説明責任について
- ★性暴力被害者支援のための法整備と予算措置を求める意見書

平成30年3月議会

- 1 記号式投票の導入について
 - 2 市立中学校の制服について
- 市内5つの公立中学校の女子生徒の制服がスカートだけでなくスラックスも選べるようになりました。

- 3 八潮市文書取扱規程について
 - 4 住宅用地の課税について
- ★埼玉県議会による「原発再稼働を求める意見書」の撤回を求める決議

6月議会

- 1 公文書等の日付の年号表記について
 - 2 真の男女共同参画社会実現に向けて
 - 3 住宅用地の課税面積について
 - 4 住宅用地の課税根拠について
- ★主要作物種子法廃止に際し日本の種子保全の施策を求める意見書

9月議会

- 1 生活保護行政の改善について
- 生活保護の手引きが改善されました。
- 2 性的マイノリティ等（LGBT）の人々の人権尊重と地域での生きづらさの解消のために
 - 3 市長・副市長の法令違反等はどうの手続きで処分されるか。
 - 4 住宅用地について
- ★トリチウム汚染水の海洋放出に反対する意見書★女性差別をなくし、等しく教育を受ける権利、職業を選ぶ権利の保障を求める意見書

12月議会

- 1 会計年度任用職員制度について
 - 2 多文化共生について
- 令和3年3月「八潮市多文化共生プラン」が策定され、わずかですが予算もつきました。



こまちゃんの下にある「お互いを思いやる・・・」は、パブコメで私が提案し、採用されました。また、漢字にルビも振られました。

- 3 高齢者外出支援事業について
- ★ハラスメントを禁止する包括的な法整備とジェンダー平等を実現する法の改正を求める意見書
- ★人権保障を実効性あるものとするための個人通報制度の実現を求める意見書

平成31年3月議会

- 1 新生児聴覚検査について
- 令和2年4月から低所得者の新生児の検査費用を無料化、令和3年4月から所得に関係なくすべての新生児の無料化が実現。
- 2 認知症になっても安心して暮らせる地域作り
 - 3 審査請求制度について
- ★ハラスメントを禁止する包括的法整備を求める意見書
- ★野田市DV・虐待事件のような痛ましい事件の再発防止を求める意見書
- ★生態系への影響が指摘されているネオニコチノイド系農薬の規制を求める意見書

令和元年6月議会

- 1 犯罪被害者支援について
- 2 公立小中学校の運動会の暑さ対策について
- 3 (仮称)八潮市子どもの権利条例の制定
- 4 八潮市文書取扱規程について

9月議会

- 1 子どもの弱視の早期発見について
 - 2 (仮称)八潮市プラごみゼロ宣言への取組
 - 3 中学校制服の選択制について
 - 4 職員・被扶養者へのマイナンバーカードの一斉取得の推進について
- ★女性差別撤廃条約選択議定書の速やかな批准を求める意見書

12月議会

- 1 災害対策について
 - 2 犯罪被害者支援条例の早期制定について
 - 3 市職員募集に「氷河期卒」を設けること
 - 4 職員・教職員・被扶養者へのマイナンバーカードの一斉取得の推進について
- ★選択的夫婦別姓制度の導入を求める意見書

6月議会の私の一般質問

今回も新型コロナウイルス感染防止対策、ワクチン接種事業に職員が一丸となって対応という理由で、質問時間は答弁を含めて30分になってしまいました。時間の関係で今回は2項目に絞っています。私の登壇日は6月17日(木)

1. 「ゼロカーボンシティ」宣言後の市の取り組みについて

東日本大震災があった年の6月議会で公共施設の電力を入札による新電力の購入を提案しました。八潮市では、2012年7月から導入し、現在に至っています。令和3年12月にあらたに契約をするので、島根県益田市が行った電力リバースオークション方式により100%再生エネルギーに由来する電力調達に切り替え、コストを抑制しつつ、環境に配慮した電力調達を提案します。

2. 障がいがある子どもと一緒に遊べる遊具を備えたインクルーシブ公園について



議事録の余白

なぜ私は反対したか！

令和2年第2回臨時議会(8月)で、「児童・生徒に安全で安心な学校給食を提供することを求める決議」が賛成多数で可決されていますが、私は以下の理由で反対しました。

学校給食の食中毒事件後、議会としての対応を図るため決議を提案。この食中毒事件は、「10年以上も前から、マニュアル違反による調理方法を行ってきた」ことが原因です。東部給食センターとの給食取引基本契約書には、指導、報告として発注者(八潮市)は、受注者(東部給食センター)に対して、給食品の取扱いについて指導助言をすることができるとしており、必要な報告(実地調査を含む)または資料の提出を求めることができる。10年以上も違法の調理方法が続いていたのは、業者の責任も大きいですが、市の監督も不十分だったということです。平成クラブが提案、公明党・共産党が賛成した決議には、学校設置者である市の責任が全く記載されていなかった。私は平成クラブ案に、市の責任を明記してくれれば、賛成したいと伝えたが、「入れられない」と回答があったので、別途、決議を提案したが、賛成少数で否決された。

議員の役割は行政のチェック、きちんと指摘しその上で協力できること行うべきです。
*学校給食法第9条には【学校給食衛生管理基準】が定められており、その第2項には「学校給食を実施する義務教育諸学校の設置者は、学校給食衛生管理基準に照らして適切な衛生管理に努めるものとする」とある。

小中学校の女子トイレに生理用品配置

要望していた小中学校の女子トイレへの生理用品配置が、早ければ6月中旬に実現します。7月議会で補正予算可決後に配置の予定でしたが、教育委員会と防災担当課が話し合い、備蓄用の生理用品の一部を先行して配置することになりました。

保健室に行かなくてもトイレにあるので、急に生理になっても安心です。

内閣府男女共同参画局の調査では「生理の貧困」対策で生理用品配布を実施・または検討中の自治体が255あり、埼玉県が最も多く31東京都25、愛知県23だそうです。



選挙が近くなると「〇〇党」がやった。「△△が実現した」等のチラシが増えます。議事録をチェックすれば、事実かどうかわかります。八潮市議会会議録と検索すれば、だれでも自由に見ることができます。

◆今、日本が総力をあげて取り組むべきは、感染拡大の防止徹底による医療崩壊の回避、希望者へのワクチン接種の早期完了、生活困窮者や経営不振に苦しむ事業者等への救済措置の徹底であり、オリンピック・パラリンピック開催ではありません。